

第 14 回社会人カップ大会要項

大阪府社会人サッカー連盟

1. 参 加 資 格

- ・ 2025 年度（一社）大阪府サッカー協会、及び大阪府社会人サッカー連盟に加盟するチームであって、次の資格を有するものに限る。
- ・ 2025 年度に登録した選手で、2025 年度（公財）日本サッカー協会発行の電子登録証もしくは印刷されたもの（鮮明であること）を持っていること。
- ・ 参加選手は、他のチームに二重登録されていないこと。
- ・ 登録（移籍・追加）は、2026 年 1 月 7 日（水）までに申請済の選手が出場可能とする。以後の登録（移籍・追加）については、この大会に出場できない。

2. 試 合 方 法

- ・ プラチナリーグ・1 部チーム・2 部チーム・3 部チームを抽選日時点でのリーグ戦成績でランク分けし、トーナメント方式の中で、シードすることによりトーナメントを実施する。（関西リーグからの降格チームは、今大会には出場できない。）
- ・ 試合時間は 70 分とする。トーナメントの準決勝以降は 80 分とする。
- ・ 選手交替は出場リストに記入された交替要員 9 名の中から、試合中随時 5 名までとする。なお交替回数については、ハーフタイムを除く 3 回までとする。用紙に交代メンバーを記入して第 4 の審判に提出して下さい。
脳しん盪による交代（再出場なし）について
 - 1 試合において、各チームは最大 1 人の「脳しん盪による交代」を使うことができる。
 - 2 「脳しん盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。
 - 3 「脳しん盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは（脳しん盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。専用の交代用紙を使用すること。
- ・ ベンチ入りスタッフは 6 名までとする。メンバー表のスタッフ欄に 1～6 番の表記で記入すること。
- ・ メンバー表の提出は試合開始 30 分前とする。試合毎に、電子登録証もしくは印刷されたものを提示すること。
- ・ 試合球は検定球とし、各チーム持参すること。
- ・ ハーフタイムのインターバルは 10 分を限度とする。
- ・ 試合開始時 8 名未満のチームは棄権負けとする。
- ・ 勝敗が決しない時は、PK 方式で勝敗を決定する。
3 位決定戦は実施しない。クラブチーム選手権への出場権がないチームが、決勝戦に勝ち残った場合には関西大会への出場チームを抽選にて決定する。

3. 競 技 規 則

2024／2025 年（公財）日本サッカー協会競技規則によるものとする。

4. ユニフォーム（上衣・パンツ・ストッキング）

- ☆ 公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規定を適用する。
 - ☆ メンバー表提出時に正副 2 着（GK も含む）のユニフォームを提示する。
 - ・事前の両チームの協議で着用するユニフォームが決まらない場合、審判員または大会役員が着用するユニフォームを決定する。
 - ・黒色または紺色等のユニフォームは認めない。
- ※公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定

第 4 条（ユニフォームの色彩）

1. ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- ☆ 半袖ユニフォームの下にアンダーシャツを着用する場合は、ユニフォーム袖の主たる色と同色であること。（同系統色は認めない）
 - ☆ パンツの下にアンダーパンツ、タイツを着用する場合もパンツと同色であること。（同系統色は認めない）
 - ☆ ストッキングにテープまたは同様な材質のものを外部に着用する場合、着用する部分のストッキングの色と同じもの（同系統色は認めない）
また、ストッキングを切って加工する場合も下のソックスと同じ色とする及びストッキングを切って加工し、下のソックスが異色となる場合も同様とする。
異色となる場合にはくるぶしが隠れるところまでテープを巻くこと。
（同系統色は認めない）
 - ☆ 公益財団法人日本サッカー協会に申請し、認定されている広告入りユニフォームの着用は可能。認定されていない広告入りユニフォームを着用の時は、広告にマスキングが必要。

5. 罰 則

- ☆ 大会期間中出場チーム間の選手の移籍は、移籍後の出場チームでの本大会への出場は認めないものとする。
- ☆ 試合開始時に 8 名未満のチームは棄権負けとする。
- ☆ 異色のユニフォームが用意できなかったチームは、棄権負けとする場合がある。
- ☆ 2025 年度の電子登録証、もしくは印刷されたものの提示がない選手、及び背番号がないユニフォームでの試合出場は認めない。0 番・100 番以上の背番号は認めない。
- ☆ 参加資格に問題のあったチームは、以後の処置について連盟の裁定に従う。
- ☆ 試合中、退場を命じられた場合は次の試合の出場を停止する。以後の処置については連盟の裁定によるものとする。
- ☆ 本大会において警告累積が 2 回に達した場合、本大会の直近 1 試合を出場停止処分とする。
- ☆ 本大会の警告の累積及び累積による出場停止処分は、他大会には影響しない。

6. そ の 他

- ☆ 第 1 試合、及び最終試合のチームはグラウンド管理者の要請に従い、会場設営・撤収に協力すること。
- ☆ 更衣については、施設のロッカールームを使用すること。
- ☆ 本大会の優勝チームは、
2025 年度第 32 回全国クラブチームサッカー選手権関西大会及び、
2025 年度第 31 回大阪サッカー選手権大会決定戦に出場すること。

【第32回全国クラブチームサッカー選手権大会代表チーム条件】

＊Ｊリーグ・ＪＦＬ・地域リーグ加盟チーム、自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の連盟加盟チームは出場できない。

＊参加チームは、大学・高等専門学校・専門学校生の単独チームは認めない。

但し、同一学校の選手が５名以内であれば認められる。

【第31回大阪サッカー選手権大会代表チーム条件】

＊Ｊリーグ・ＪＦＬ・地域リーグ加盟チーム・学連加盟チーム・

社会人連盟加盟チーム。準加盟チームは出場できない。

＊優勝チームが条件に満たない場合は、２位チームが出場しなければならない。